

落石防止壁

落石防止壁は、斜面を落下する落石を確実に阻止するために、斜面の途中または斜面下部に設置する構造物です。落石による衝撃は、壁面背後のサンドクッションや古タイヤ、間伐材などで減少させます。

特長

① 信頼性の高い構造物

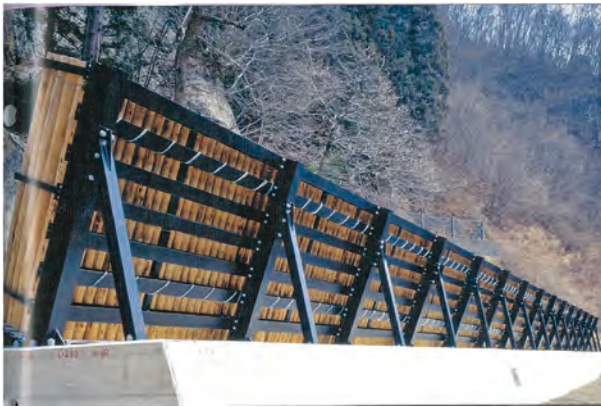
耐力の大きい鋼材(SM490)を使用し、合理的な設計を行っており、十分な強度が期待できます。

② 組立施工が容易

鋼材の接合は全てボルトで行うことから、特殊技能を必要とせず、組立てが簡単にできます。

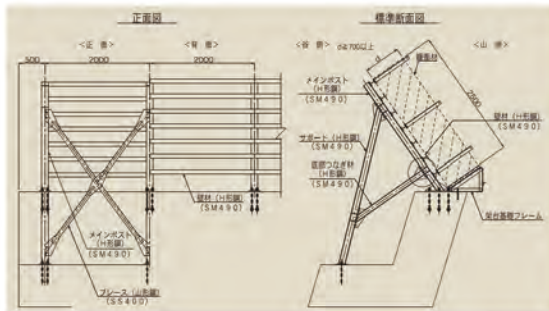
③ 維持・補修が容易

基礎に大きな損傷が発生しないかぎり、たとえ鋼材が変形しても、その部分の材料を取り替えるだけで補修が可能です。また、垂鉛めっき製品においては、塗装メンテナンスを必要としません。

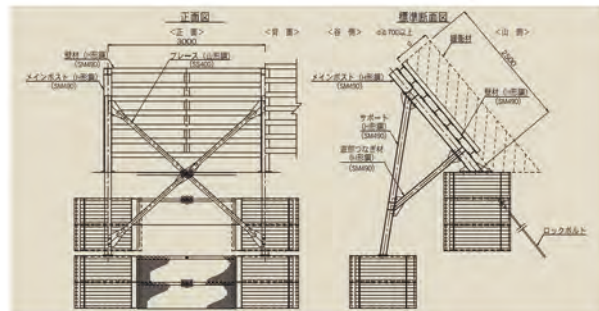


基本構造

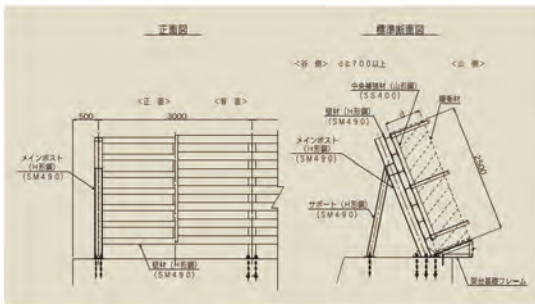
● 山腹入型



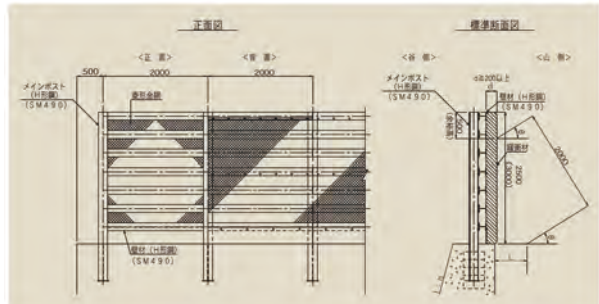
● 山腹入型 独立基礎タイプ



● 入型



● 直立型



施工事例



山腹入型



山腹入型 独立基礎タイプ

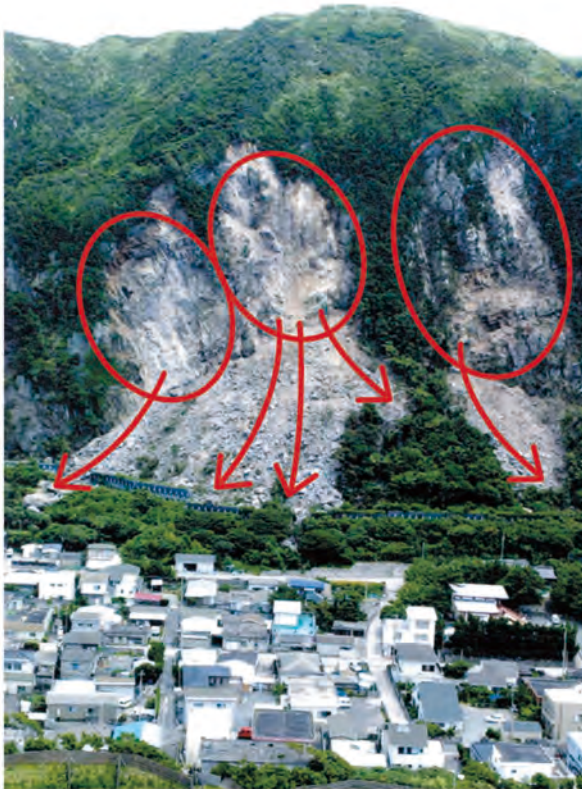


入型



直立型

効果事例



▲新島 読売新聞提供(平成12年7月15日夕刊より)

▼新島



新タイプ(山腹入35-3型 H=2.5m H11年設置)も平坦部効果を発揮。飛び超えた小石も拡散される。



後面に設けられた平坦部とサンドクッションによる効果が大きい



背後にあった樹木とサンドクッションによる効果

<ご注意とお願い> 本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したものの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や複写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、或いは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。